地域経済活性化に向けた電子地域通貨の導入事業 プレミアム付与事業における紙媒体との比較について

	令和4年度	令和5年度
キャンペーン名称	使って応援!コロナ対策認定店支援チケット	ISECAプレミアムキャンペーン (第1弾・第2弾)
活用媒体	チケット(紙媒体)	アプリ、カード
応募受付期間	令和4年6月1日~6月30日	第1弾:令和5年6月16日~7月7日 第2弾:令和5年8月13日~令和6年2月29日
事業概要	市内の店舗で利用できる1万3,000円分のチケットを、 1冊1万円で販売。 利用可能店舗 1,098店舗	第1弾:市民を対象に、チャージ額の30%分のポイント(上限6,000円)を追加で付与。 第2弾:全ての利用者を対象に、チャージ額の20%のポイント(上限4,000円)を追加で付与。 利用可能店舗 800店舗
キャンペーンで販 売・付与した総額	チケット発行総額 10億795万5,000円	ポイント付与総額 9億9,990万6,500円
活用した交付金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (交付金充当額 2億5,509万5,000円)	デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ) (交付金充当額 3,548万6,853円)
交付金の対象経費	特定事業者交付金(チケットへのプレミアム付与額)、事業委託料、印刷製本費、通信運搬費、警備委託料、消耗品費合計 2億7,422万8,283円	電子地域通貨システム導入費、システム利用料、事業委託料、加盟店用端末購入助成費等合計 7,097万3,707円

※今回効果検証の対象としているデジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)は、追加で付与するポイントの原資ではなく、電子地域通貨システムの導入等に活用しました。